

# 「どこから見ている？」がわかる富士山の見方

独立峰の富士山は、遠くから見ても「富士山」とわかりますが、では「この富士山はどこから見ている？」と写真を見せられると悩んでしまう方もいらっしゃるでしょう。

今回は、**静岡県**の**どこから見ているか**を判断する特徴をご紹介します。

最初はこちら。



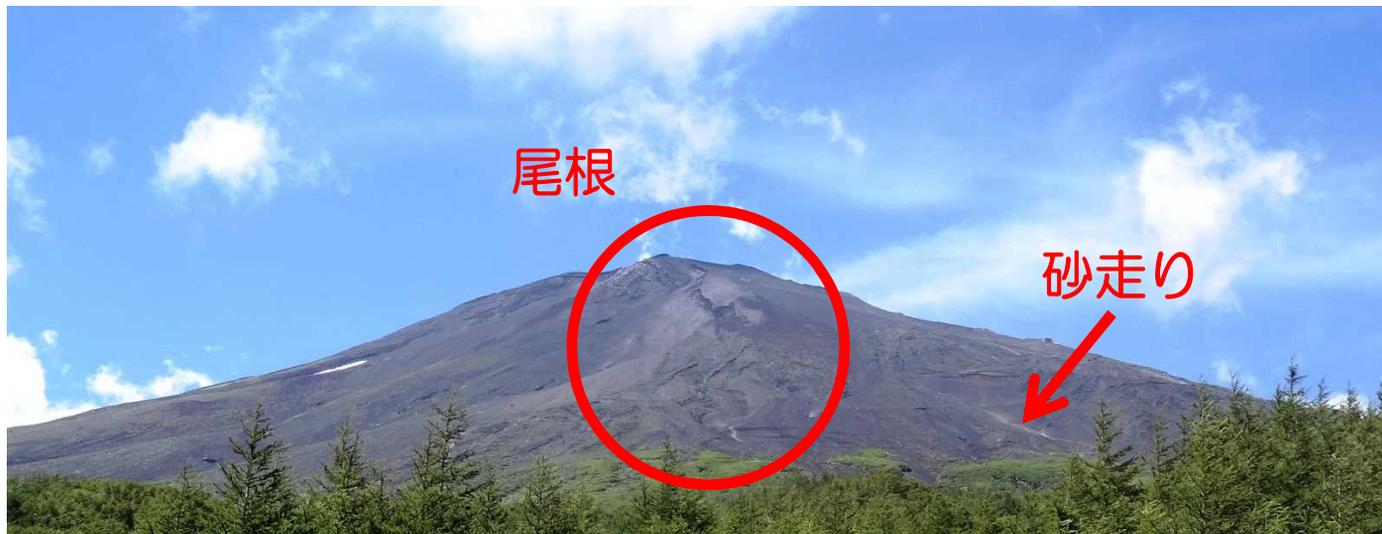
富士山の西側、朝霧高原から見える様子で、大きな目印は山頂下から中腹まである浸食谷「**大沢崩れ**」です。田貫湖（たぬきこ）周辺からも見ることができます。また、富士山頂には8つの峰（ピーク）がありますが、富士山の西側からは1番高い「**剣ヶ峰**（3,776m）」が見えます。これもひとつの目印です。（写真は見づらいかと思います。申し訳ありません）

続いてこちら。



富士山の南側、水ヶ塚駐車場から見た様子です。宝永火口と宝永山が目印で、富士市や函南町からもわかります。（沼津市からは愛鷹山に隠れて見えません）

最後はこちらです。



須走口五合目駐車場から見た富士山です。はっきりした目印がありませんが、岩肌が露出した尾根は、目印のひとつになるでしょう。尾根の右側には須走口登山道があり、よく見ると「砂走り（下山道）」があることがわかります。